

# 令和5年度社会福祉施設職員向け結核対策研修会 ～結核合同研修会～



大分県では、結核患者のうち65歳以上の高齢者が約8割を占めており、高齢者の結核が大きな課題となっています。高齢者の結核の特徴として、咳や痰といった自覚症状が乏しくなり、結核だとすぐに分からないことがあります。これは身近な人にとっても大きな問題です。

この研修会は、高齢者向け社会福祉施設等で働く職員の方を対象に「結核とはどんな病気？」という基本的なところから、もしも施設の利用者が結核と診断された場合の初期対応から、結核治療中でも施設利用を継続できるような支援方法について、地域で日常的に高齢者をサポートする皆様に知っていただきたい内容を盛り込んだ研修です。

是非この機会に、結核についての理解を深めてみませんか？  
ご参加をお待ちしています！

**日時** 令和5年12月4日（月）13:30～15:00

**方法** Web会議システム Zoom ウェビナー

**対象** 県内の高齢者向け社会福祉施設等の職員

**内容** (1) 大分県の結核の現状

(2) 講演「結核の基礎と患者支援（仮題）」

**講師** 独立行政法人 国立病院機構 西別府病院

感染管理認定看護師 梶川 優 氏

**申込み** <https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys/7455683526294915715>

11月22日（水）までに登録をお願いします。

右下のQRコードからも申込可能です。

※定員に達した場合は、申込期限以前に受付を終了することがあります。

参加申込者へは講習会開催の前日までに、登録いただいたメールアドレスへ Zoom 参加 URL 及びパスコード、研修資料をお送りいたします。



申込フォーム



**主催** 大分県内各保健所・保健部、大分県福祉保健部感染症対策課

**問合せ** 大分県福祉保健部感染症対策課 担当：阿南

**電話** 097-506-2816

**メール** anami-erika@pref.oita.lg.jp